

# ステップ

令和3年3月10日  
秋田県立稲川支援学校  
進路指導部 発行

前回の「ステップ8号」では、小・中学部の進路学習を紹介しました。「ステップ9号」では、高等部での進路学習について紹介します。

高等部での進路学習は次のことを目標にし、学年毎にテーマを設け、生徒の実態や課題に応じて学習内容を考えています。進路学習は「職業」や「生活単元学習（進路）」の時間を中心に行っています。

## 目標

- ・生徒自身が自分の将来や自分の在り方、生き方を考え、「自己決定」できる力を高める。
- ・卒業後の生活にスムーズに移行できるように、社会生活について知識や理解を深める。
- ・安心して地域生活に移行できるような環境を整える。

## テーマ

学 年	テーマ	形 態
1 年生	進路に興味をもつ、知る	生活単元学習（進路）
2 年生	進路について考え、深める	生活単元学習（進路）、職業
3 年生	進路を具体化する	

## 1 年生

「エンジョイ高等部」という单元名で1年間、進路の学習を行いました。「働くために」や「家族の中の役割」が单元の中心ですが、「働くために」では、家族や卒業生の仕事について調べました。様々な職種があることや勤務時間に違いがあることが分かりました。また、卒業生の勤務先を訪れた際は、仕事のやりがいや大変だと感じていることを知ることができ、卒業後の就労先について考えるきっかけになりました。また、「家族の中での役割」では、生活する力を高めることを目的に行いました。「弁当に合う汁物を作ろう」では、栄養のバランスを考えておいしい豚汁を作ることができました。自分ができることについて考え、「働こう」、「将来の社会生活を充実させよう」という気持ちをより高める1年間となりました。



## 2年生

2年生では、アンテナショップ運営活動に取り組んでいます。新型コロナウイルスの影響で十分な活動ができませんでしたが、今年度は3年生と一緒に7月から12月まで活動しました。各作業班と連携した商品管理、運営当日の時間の管理、お金の計算やお客様とのコミュニケーションをとりながらの商品PRなど、ショップ運営に関する様々なことを学習しています。



また、毎週木曜日に行っている「定期職場実習」に取り組んでいる生徒は、職業・福祉の学習を通して、実習の目標設定や振り返りを行っています。実習の様子を実習日誌や写真で振り返り、友達の良い点から自分の仕事に生かせる点を学んだり、課題や悩みの解決方法をみんなで考えたりして実習につなげました。



## 3年生

3年生は、卒業後に向けて「働く力」を身に付けるために、定期職場実習やアンテナショップ運営活動に取り組みました。実習では、実際の職場で本物の仕事を体験し、社会生活に必要な知識や技能を身に付けることができました。また、アンテナショップ運営活動では、地域とのふれあいを通して、周りの人と協力することやコミュニケーションについて学ぶことができました。活動中は、下級生をリードしたり、積極的に接客したりする姿が見られました。



小学部、中学部、高等部の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

高等部の卒業生は12年間の学校生活を終え、社会人としての生活が始まります。これまでの学習を生かして、それぞれの進路先でよりステップアップできるように頑張ってください。稲川支援学校進路だより「ステップ」では、各学部の進路学習や、実習や作業学習週間、進路研修会、青年学級等の行事などについてお伝えしてきました。次年度も、進路指導に役立つ情報発信をしていきます。1年間、ご協力ありがとうございました。